

実績報告書

届出者	住所	大阪市住之江区泉1丁目1番71号	氏名	住之江興業株式会社 取締役社長 猪崎 光一
特定事業者の主たる業種		80娯楽業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主に、ボートレース住之江（住之江競艇場 モーターボートの競走場）の建物・設備を所有し、地方自治体（大阪府都市競艇企業団・箕面市）に賃貸を行っている。		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間															
平成	26	年	4	月	1	日	～	平成	29	年	3	月	31	日	(3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(25)年度	前年度(28)年度
温室効果ガス総排出量	4,875 t-CO ₂	4,492 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量（平準化補正後）	5,300 t-CO ₂	4,874 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO ₂

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (28 年度)	第1年度 (26 年度)	第2年度 (27 年度)	第3年度 (28 年度)
選択	レ	削減率（排出量ベース） 0 %	0 %	0 %	0 %
	レ	削減率（原単位ベース） 3 %	6.2 %	5.6 %	8.2 %
削減率（平準化補正ベース）		— %	6 %	5.7 %	8.4 %
吸収量による削減率		0 %	0 %	0 %	0 %

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容（目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入）

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値（空調面積×時間+照明面積×時間） （温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法）	
-----------------------------------------------------------------------------	--

(4) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

①関係者トイレ（4箇所）に照明用センサーを取り付けて、不用点灯を削減した。（2,331kwh/年） ②既設蛍光灯及び誘導灯をLED照明器具に取り替えた。（120,646kwh/年）	
-----------------------------------------------------------------------------------------------	--

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

<p>・ 競艇運営の管理権限者である施行者（大阪府都市競艇企業団、箕面市）及び実施団体（日本モーターボート競走会）に対し、当施設が第二種エネルギー指定工場であることを通知し、今後の省エネへの理解と協力を求め、4団体による省エネを推進できる体制を平成23年度からスタートさせ、省エネに関する情報を共有化し、更なる省エネ施策を検討、実施できるように、当社が主体となって推進している。</p>
<p>・ ナイター照明用ガス発電機のピークカット運転、LED照明の導入並びに開放エリア縮小により、契約電力を平成28年度実績から100kw削減し、2,650kwで契約した。</p>

(2) 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策の実施状況

1. 産業・業務分野

No.	温室効果ガス (GHG) の排出 及び人工排熱 の区分		事業所名	対策項目	対策の内容	実施スケジュール (年度)
1	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (1218) 高効率照明への取替及び台数削減	各所蛍光灯及び水銀灯をLEDに取替 26年度：88台取替、23台削減(22.29t) 27年度：488台取替、6台削減(34.64t) 28年度：332台取替、32台削減(22.39)	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				
2	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (1218) 高効率照明への取替及び台数削減	消防設備(誘導灯)のLED化 28年度：284台取替、41台削減(31.05t)	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				
3	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (1218) 関係者トイレに人感センサー設置及びLED化 不用点灯の削減	27年度：9箇所設置(2.09t) 28年度：1箇所設置及び25台をLED化(1.09t)	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				
4	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (1216) 空調高効率機器への取替	26年度：南スタンド2階南側空調機取替(6.38kw/h削減) 27年度：南スタンド2階北側空調機取替(6.38kw/h削減)	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				
5	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (4210) 遮熱フィルム貼り	南スタンド、マークワンスタンド西側窓ガラス面に遮熱フィルムを貼る。 未施工	27 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				
6	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (1125) 使用エリアに合わせた区画形成	区画シャッターの取付 26年度：南スタンド1階北端シャッター取付	26 年度 ～ 0 年度
	レ	人工排熱				
	レ	平準化				

2. 自動車分野

No.	温室効果ガス (GHG) の排出 及び人工排熱 の区分		事業所名	対策項目	対策の内容	実施スケジュール (年度)
1	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (2123) エコドライブの推進	社用車（乗用車1台、軽自動車1台）のエコドライブを実施した。	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				
2	レ	GHG排出	ボートレース住之江	コード (2122) 公共交通機関の利用促進	公共交通機関を使用し、社用車の稼働を抑えた。	26 年度 ～ 28 年度
	レ	人工排熱				

(3) その他の抑制対策
